

# 各事例の詳細について

平成22年5月24日  
農林水産省

番号	確認場所	経営状態	飼育頭数	位置	経過等	検査結果 陽性 (24日判明)
194	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	当該農場4頭 (繁殖牛4頭) 関連農場18頭 (繁殖牛7頭 育成牛1頭 子牛10頭)	110例目の 農場から 南約150m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月22日、農協職員から宮崎県に対し、飼養牛に発熱等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、1頭の鼻・口にびらん等を確認</li> <li>・翌日、検体を動物衛生研究所に送付</li> </ul> <p>・当該農場の飼養管理者が別の農場でも飼養管理を行っていたことから、別の農場の飼養牛全頭を疑似患畜としました。</p>	1頭
195	児湯郡新富町	肉用牛肥育	441頭 (肥育牛441頭)	184例目の 農場から 北東約300m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月22日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛の鼻に水疱等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、流涎等を確認</li> <li>・翌日、検体を動物衛生研究所に送付</li> </ul>	3頭
196	児湯郡都農町	肉用牛繁殖	3頭 (繁殖牛2頭 子牛1頭)	173例目の 農場から 西約650m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月22日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、1頭に流涎等を確認</li> <li>・翌日、検体を動物衛生研究所に送付</li> </ul>	2頭
197	児湯郡高鍋町	県立高鍋農業 高校	合計334頭  牛53頭 (搾乳牛19頭 育成牛10頭 子牛2頭) (繁殖牛11頭 育成牛1頭 子牛10頭)  豚281頭 (繁殖豚18頭 育成豚3頭 子豚93頭 肥育豚162頭 種豚5頭)	158例目の 農場から 東約1km	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月23日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛1頭の鼻に水疱等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、1頭に流涎等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付</li> </ul>	1頭
198	児湯郡川南町	肉用牛繁殖	18頭 (繁殖牛10頭 子牛8頭)	57例目の 農場から 北東約200m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月23日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛1頭に流涎等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、3頭の舌にびらん等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付</li> </ul>	3頭
199	児湯郡川南町	肉用牛一貫	26頭 (繁殖牛13頭 育成牛2頭 子牛9頭 肥育牛2頭)	160例目の 農場から 東約300m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月23日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛に流涎等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、2頭に流涎等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付</li> </ul>	2頭
200	児湯郡新富町	肉用牛肥育	179頭 (肥育牛179頭)	168例目の 農場から 南東約300m	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月23日、農場主から宮崎県に対し、飼養牛2頭に流涎等を確認したと届出</li> <li>・同日、立ち入り、2頭の鼻・口にびらん等を確認</li> <li>・同日、検体を動物衛生研究所に送付</li> </ul>	1頭